

資料2 P.10、11【旧】

II 東京都みどりの推進委員青梅地区会検討意見

■ 東京都みどりの推進委員青梅地区会委員名簿

削 除

資料3 P.12、13【旧】

III 広報での素案公開に寄せられた市民意見

広報おうめ 平成11年4月1日号

削 除



資料3 【新】

II. 広報での素案公開に寄せられた市民意見

追加

平成20年8月20日発行の「広報おうめ〈特集号〉」で「青梅市緑の基本計画一部見直し【素案】」を公表し、市民意見を募集した結果、26名の市民から40の意見が寄せられた。主な内容は以下の通りです。

	市民意見の主な内容
1	緑の基本計画の見直し案に賛成です。
2	見直し案に賛成です。条例で開発を規制して欲しい。
3	永山北部丘陵の緑地保全に賛成です。
4	永山北部の保全是、都民の癒しの場にもなる。
5	永山の保全是良い。
6	永山が自然ゾーンになったことは良い。
7	永山の保全是反対です。公園や遊び場、スポーツ施設等を検討して欲しい。
8	永山の保全是反対です。永山公園を拡張し、活用すべきだ。
9	小曾木丘陵の森林を整備して欲しい。
10	自然環境を壊さないで欲しい。
11	自然の保全を願う。
12	CO2の吸収源としての緑の機能を追加する。
13	緑は心のゆとりにつながる。
14	景観確保の具体策が必要です。
15	里山の風情を大切にしたい。
16	丘陵部が自然環境活用ゾーンにすることは良い。
17	長淵丘陵を緑地保全の一番にして欲しい。大荷田の里山を守って欲しい。
18	黒沢採石場はそのままか、植林するのか。
19	千ヶ瀬北面に現存している崖線林は開発行為により、寸断化されている。緑地として保全するのが望ましい。
20	霞川の崖線林も特記すべき。
21	多摩川沿いの崖線林の保全方針を明記すべき。
22	樹林地の管理を行って欲しい。
23	スギ花粉の量を減らす検討を取って欲しい。
24	農地を活用して農業体験センターを設置してはどうか。
25	総合高校から霞保育園まで緑道を設置して欲しい。
26	風の子太陽の子広場を再整備して欲しい。
27	公園の管理を続けて欲しい。
28	新田山公園の樹木を剪定して欲しい。
29	オリエンテーリングコースも設置してはどうか。
30	落ち葉や間伐材を資源化(堆肥作り)する。
31	駅前や商店街を緑でいっぱいにする。
32	大規模な駐車場や広い道路には植栽する。
33	都市部の緑も大切、樹木を伐採しないで欲しい。
34	庭の緑を大切にすべきだ。
35	緑の保全是市民に期待しすぎている。
36	青梅IC付近の温暖化対策を検討して欲しい。
37	瑞穂町との境界部は自然環境活用ゾーンにすべきである。
38	長淵周辺の未整備地域も考慮して欲しい。
39	市民緑地保全税を集めてはどうか。
40	予算の無駄遣いをしないで欲しい。

IV. 策定の経緯

削除



III. 一部見直しの経緯

追加

平成19年10月の青梅市総合長期計画が変更され、永山北部丘陵を含む丘陵部の「新市街地計画ゾーン」が「自然環境活用ゾーン」に変更されました。そのため、緑の基本計画は一部見直しが必要となり、平成20年度より見直し作業に着手しました。主な経緯は以下の通りです。

平成11年11月	「青梅市緑の基本計画」策定
平成19年10月	「青梅市総合長期計画第5次基本構想前期基本計画」変更
平成20年3月	「青梅市総合長期計画第5次基本構想・後期基本計画」策定
平成20年8月	「青梅市緑の基本計画一部見直し（素案）」公表
平成21年2月	青梅市都市計画審議会での説明
平成21年3月	「青梅市緑の基本計画一部見直し」市議会全員協議会にて説明